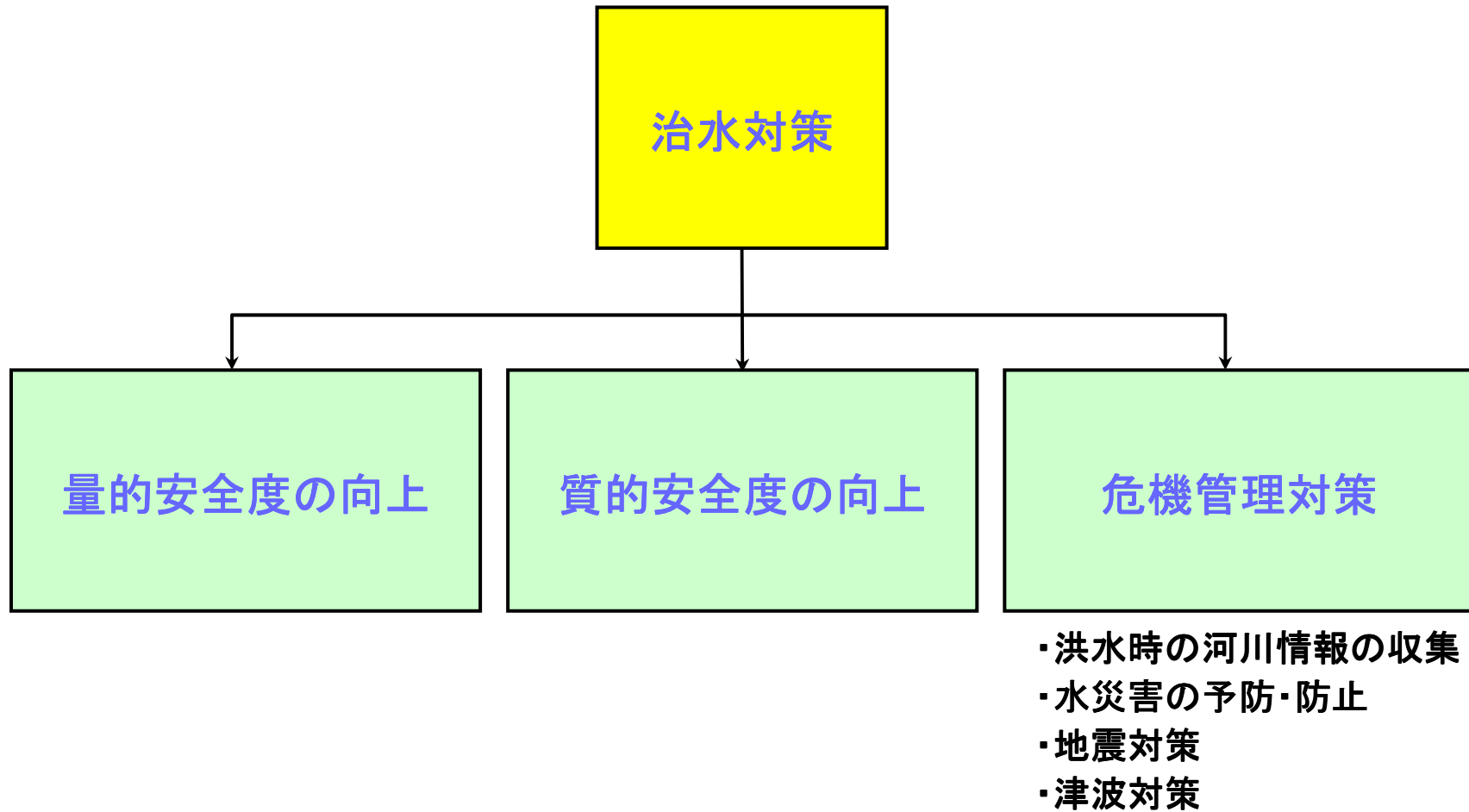
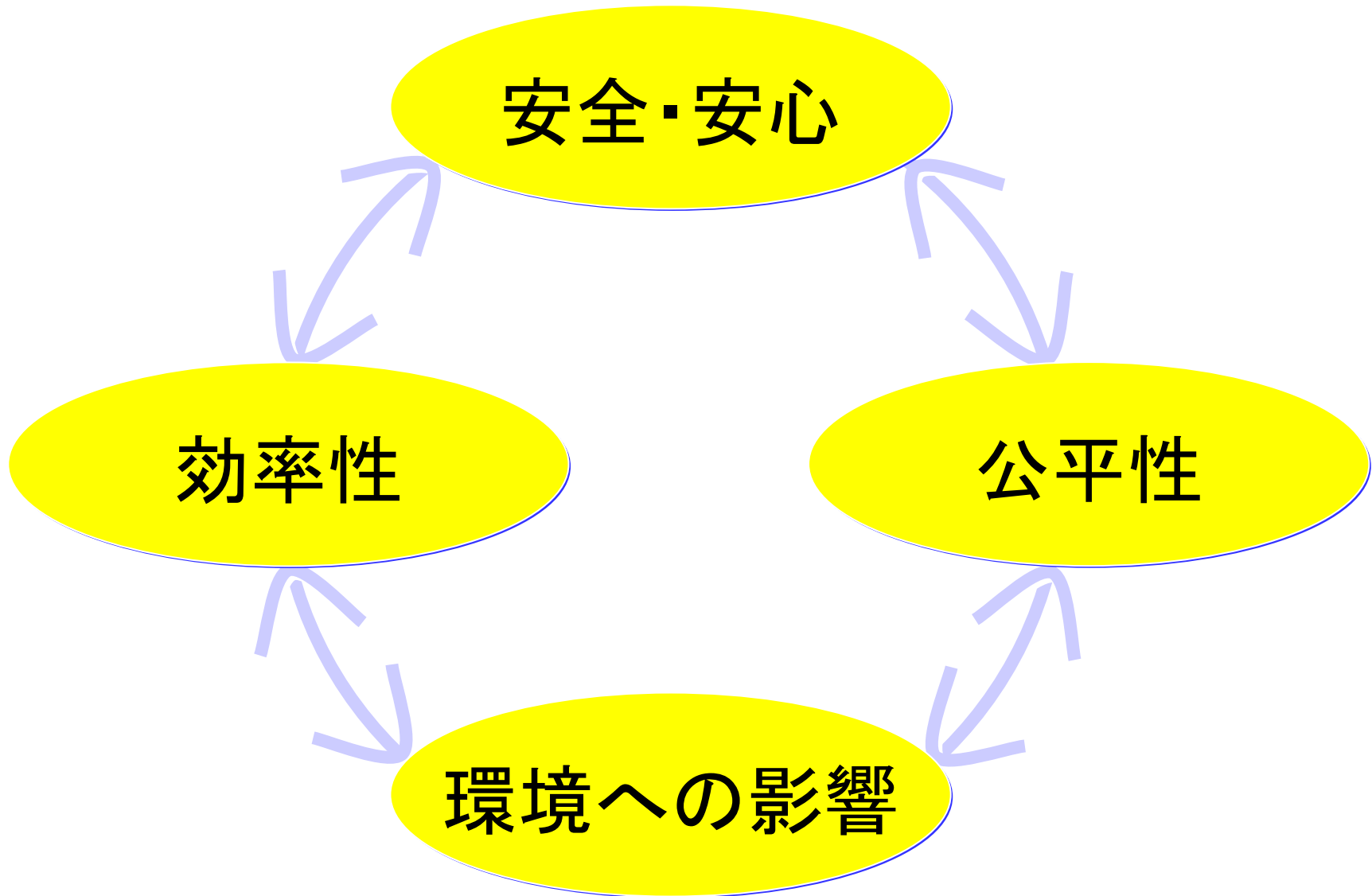


2. 治水対策メニューの方針

治水対策の流れ



紀の川河川整備計画における 治水対策の視点



紀の川河川整備計画における治水対策の考え方(1)

(1) 戦後最大規模の洪水位(昭和34年9月洪水)に対して安全で安心してらせる河川整備の実施

- ・戦後最大規模の洪水に対して浸水家屋を解消

(2) 公平性のある河川整備の実施

- ・浸水頻度のバランスを考慮しつつ、治水安全度を向上

紀の川河川整備計画における治水対策の考え方(2)

(3) 効率性を考慮した河川整備の実施

- ・戦後最大規模の洪水に対して洪水被害が懸念される箇所において効率的な河川整備を実施

(4) 環境への影響を考慮した河川整備の実施

- ・環境への影響を考慮にしつつ、河川整備を実施